

【基本方針1】新たなライフスタイルに対応した豊川観光イメージの創出・確立 重要 新規				期間	主体	R6実績		R7予定
施策1ー（1） 新たなライフスタイルに対応したコンテンツの創出・磨き上げ					・			
① 観光資源の新しい活用方法の検討					・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 既存の観光資源の新たな魅力の発掘・有効活用	◎		短	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 「豊川稲荷ご祈祷・写経座禅体験」では、ご祈祷後精進料理をいただき、五観の偈を唱え 午後は日常から離れて自分と向き合い心を整える、写経・坐禅を行った。		B (B)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよ び新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられ るよう取り組む。
2. 民間活力を利用した新たな施設利用方法の検討			中	商工観光課	民間資源を活用できる事業の調査検討		C (D)	民間資源を活用できる事業の調査検討
② 新たな観光コンテンツの発掘・磨き上げ					・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 来場者増加のための本宮の湯リニューアル整備	◎		短	商工観光課	イベント等においてPRを実施し、来場者数の増加につなげた。		A (A)	イベント等においてPRを実施し、来場者数の増加につなげる。
2. 体験型観光プログラムの開発	◎		短	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム “整う、癒す、満たされる”『お寺deルーシー in財賀寺 タイ料理ランチ付』ではタイ に伝わる自己整体法を健康プログラムとして1300年ご開帳を迎える財賀寺で開催した。		B (B)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよ び新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられ るよう取り組む。
3. 新しい観光コンテンツ・テーマの発掘	◎		短	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 「ハゼ釣りりんピック2024」では、毎年県内外の参加があり、御津の海でハゼ釣り大会を 実施。また「楽しく海川ごみゼロ活動」としてごみ拾い活動も行った。		B (B)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよ び新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられ るよう取り組む。
4. 寺社仏閣を活用した体験商品の開発			短	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 「～1300年の歴史と共に歩む～ 財賀寺 開創1300年ご開帳・ガイドと巡るご開帳特別 拝観」では、ご開帳に合わせプログラムを企画し、ボランティアガイドの解説を聞きなが ら特別拝観を行った。		A (A)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよ び新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられ るよう取り組む。
5. とよかわブランドを生活に取り入れるライフスタイルの提案		○	長	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 「～あい知県民ホリデー・親子で見学～ とよかわブランドの秘密を探る・工場見学ツ アー」では、「とよかわトレラー」でとよかわブランドに認定された『日本トレクス株 式会社』と「とよかわ即席らーめん ポンボコ」としてとよかわブランドに認定され た『山本製粉株式会社』の工場見学を行った。		B (B)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよ び新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられ るよう取り組む。
6. 農業・文化財・スポーツ・インフラ等の他分野の観光資源の活用検討		○	長	観光協会 商工観光課 道路建設課	【観光協会】着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 「千両さつま芋ほり」「ブルーベリー狩り」では毎年リピーターも多く、市内外より多く の方に参加いただいた。 【商工観光課・道路建設課】23号バイパス開通記念イベントにてとよかわブランドの周 知PRを行った。		B (B)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよ び新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられ るよう取り組む。
7. 観光農園などの農業体験ができる施設の設置に関する環境整備の検討		○	長	農務課 商工観光課	豊川農業振興地域整備計画に基づき、関係機関と検討を行った。		B (B)	関係法令を遵守した観光農園ができる環境を整備するため、関係機関と引き続き協 議を行う。
8. 道の駅の調査研究		○	長	道路建設課 商工観光課	周辺道路の進捗状況を見ながら、情報収集及び周辺関連施設等の視察を行った。		B (B)	事業実施の予定が見込まれた際に対応できるように周辺自治体の実施状況等の情報 収集や調査研究に努める。
③ ウィズコロナ時代の誘客					・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R6予定
1. 近隣居住者・県内向けの観光情報発信			短	観光協会	コロナ収束に伴い、ウィズコロナの誘客施策としては終了		B (B)	－
2. 新型コロナウイルス感染症対策情報の発信		○	短	観光協会	コロナ収束に伴い、ウィズコロナの誘客施策としては終了		B (B)	－
3. 少人数・プライベート向けコンテンツの創出		○	短	観光協会	コロナ収束に伴い、ウィズコロナの誘客施策としては終了		B (B)	－
④ マッチング・コラボレーション促進					・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 観光関連事業者同士や異業種、他地域との連携支援			中	観光協会	「とよかわ観光アカデミー」を実施し、事業者同士の交流も深めることができた。 ◆豊川市の優れた施設紹介「JAひまわり総合集出荷センター」見学会の実施		B (B)	観光おもてなしアップセミナー（講座）「とよかわ観光アカデミー」を実施し、事 業者同士の交流を深め、参加者には、修了書を交付すると共にHPで紹介等を行う。
2. 異業種ワークショップの開発			中	観光協会	◆国道23号バイパス開通から豊川稲荷ご開帳まで～変わる観光環境の変化、どうなる豊 川・どうする豊川～			
⑤ スポーツ、アウトドアレジャー実施場所としての魅力創出・発信					・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. スポーツイベントの活性化	◎		短	スポーツ課	豊川リレーマラソンに寺川綾氏、トヨカワシティマラソン大会に千葉真子氏を招聘し、魅 力あるスポーツイベントを開催した。		B (B)	豊川リレーマラソンやトヨカワシティマラソン大会にゲストランナーを招聘し、魅 力あるスポーツイベントを開催する。
2. トップアスリートふれあい交流事業	◎		短	スポーツ課	R7.1.11 45名 ソフトボール教室 R7.2.16 49名 スポーツチャンバラ教室 R7.2.23 110名 ランニング教室		B (B)	子どもたちがトップレベルの選手に触れることができる教室を開催する。
3. 登山者需要を反映した山ハイキングマップの作成			短	商工観光課	これまでに作成したMAPを配布、残数管理し不足分を予算化した。		B (B)	宮路山ハイキングマップを増刷する。
4. ジャパンエコトラック事業との連携及びPR			短	商工観光課	ジャパンエコトラックが紹介している登山、サイクリングルートの活用、PRを実施。		B (B)	継続してパンフレットを使用したPRを行う
5. マラソン大会やプロスポーツの試合での飲食や物販の出店			短	スポーツ課	商工観光課、農務課とタイアップし、マラソンイベントや三遠ネオフェニックスの豊川市 DAYにおいて、豊川いなり寿司の配布とバラ等の花きや大葉加工品を販売した。		B (B)	商工観光課、農務課とタイアップし、マラソンイベントや三遠ネオフェニックスの 豊川市DAYにおいて、豊川いなり寿司の配布とバラ等の花きや大葉加工品を販売す る。
6. スポーツ大会の誘致			短	スポーツ課	大学サッカースプリングカップ（期間：3月5日～3月8日） 豊川市サッカー場 3月6日・8日		B (B)	大学サッカースプリングカップの誘致を継続するとともに、新たな大会誘致を図 る。
7. アウトドアメーカーとのタイアップ企画等の検討		○	中	観光協会	株式会社加藤数物に「自分だけのカラビナカトラリーを作ろう（案）」を企画提案を行っ た。		B (B)	株式会社加藤数物と「自分だけのカラビナカトラリーを作ろう（案）」を実施す る。
8. アーバンスポーツの推進検討		○	長	スポーツ課	アーバンスポーツに対するニーズの収集に努めた。		C (C)	アーバンスポーツに対するニーズの収集を継続し、実施可能な環境と体制の準備を 検討する。

⑥ オンライン等を利用した観光コンテンツの創出、発信					R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. オンラインツアーや工場見学を活用した誘客、物販の検討	○	中	観光協会		着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム「～あいち県民ホリデー・親子で見学～ とよかわブランドの秘密を探る・工場見学ツアー」では、「とよかわトレーラー」でとよかわブランドに認定された『日本トレクス株式会社』と「とよかわ御席らーめん ポンボコ」としてとよかわブランドに認定された『山本製粉株式会社』の工場見学を行った。	B (B)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよび新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられるよう取り組む。
2. VR・AR等の最新技術を活用した新たなコンテンツの検討	○	長	観光協会		最新技術を活用した新たなコンテンツの検討を行った。	C (B)	最新技術を活用した新たなコンテンツの検討を行う。
施策1ー（2）効果的な情報発信							
① 情報発信手法・内容の見直し					R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 情報発信手法・体制の見直し	◎	中	商工観光課 観光協会		【協会】祭礼、イベント、スポーツ文化合宿等について配信時期、年代、趣向等ターゲットを絞り、有効にInstagram広告を29回実施し誘客に努めました。」	B (B)	【協会】Instagram広告を有効活用して誘客に繋げる。協会HPの閲覧数を前年より増やす取り組みを実施する。
2. インフルエンサー・仕掛け人を通じた情報発信	◎	中	観光協会		豊川市のシティセールス及び観光情報・スポーツ文化活動等合宿情報、会員新情報等を定期的に配信更新を行った。	B (B)	新たに仕掛け人を通じた情報発信の検討を行う。
3. とよかわブランドの磨き上げ	◎	中	観光協会		とよかわブランド委員会を活用し、豊川市の新たな名産品や新商品開発の提案をした。また、新商品の開発、とよかわブランド認定資源のブラッシュアップを図るとともに、新規事業、集客施設等の研究を行った。	B (B)	都市圏プロモーション、市内外イベントでのPR以外に、引き続き観光協会公式Instagram、LINE、X、ご当地キャラクターいなりんのInstagram、X等も活用してPRを実施する。
4. 観光パンフレットの充実、見直し		短	商工観光課		豊川市観光ガイドマップ7千部増刷した。	B (B)	これまでに作成したガイドマップの配布、残数管理し不足分を予算化する。
5. とよかわ宣伝部長いなりんの活用		短	観光協会		豊川の宣伝部長“いなりん”を活用して豊川市のPRを行った。いなりんの活動スケジュール・着ぐるみ・イラストの管理・SNS配信、YouTube情報配信、出展随行、いなりん商品企画等を行った。	B (B)	豊川の宣伝部長“いなりん”を活用して豊川市のPRを行う。いなりんの活動スケジュール・着ぐるみ・イラストの管理・SNS配信、YouTube情報配信、出展随行、いなりん商品企画等を行う。
6. とよかわ観光大使によるPR活動		短	観光協会		とよかわ観光大使の小林拓一郎氏によるPRを継続し、とよかわ輝まつりの司会も依頼した。	B (B)	新しい夏の市民まつりにてMCを依頼する予定。小林拓一郎氏のラジオ、イベント等でのPRを依頼。
7. 観光地、花、農畜産物、イベント等のPR動画配信		短	観光協会		ドローン撮影で作成した動画等を使ってPRを実施。	B (B)	他課が作成した動画等も提供いただいて、PRを継続する。
8. 旅行会社や鉄道事業者とタイアップした来訪者の呼び込み		短	観光協会		①愛知県観光協会主催の旅行会社の企画担当者との商談会へ参加 ②名鉄初詣誘客事業 ③名鉄ハイキング協力事業 ④JR初詣誘客事業 名古屋駅はじめ、名古屋圏主要駅にて無償でポスター掲示を依頼。（JRと協力し掲示いただいているのは県内では豊川市のみ） ⑤JRさわかウォーキング誘客事業	B (B)	①愛知県観光協会主催の旅行会社の企画担当者との商談会へ参加 ②名鉄初詣誘客事業 ③名鉄ハイキング協力事業 ④JR初詣誘客事業 ⑤JRさわかウォーキング誘客事業
9. テレビ等メディアの活用		短	観光協会		テレビ・ラジオ・新聞掲載・雑誌・WEBとリリース・情報発信を行い多くのメディアに取り上げていただいた。	B (B)	豊川市の観光情報、イベント、祭礼、会員新情報等、情報収集に力をいれてメディアへリリースを行う。
10. 豊川産農畜産物を利用したグルメ情報の売り込み		短	農務課		こだわり農産物を積極的に使用する飲食店等を「こだわり農産物タイアップ店」として認定し、従来の新聞折込チラシからホームページやインスタでの周知へ変更した。	B (B)	引き続き、ホームページやインスタでの周知を図る。
11. 豊川にまつわる御利益のあるコンテンツ収集及びPR（逸話収集等）		中	観光協会		市内会員神社仏閣の御朱印を通して市内周遊を促すだけでなく祭礼に合わせて「御祭印」のデジタル配布を実施、HPにデジタルパンフレットを紹介するなどして、新たな顧客の誘客に繋げた。	B (B)	市内会員神社仏閣の御朱印を通して市内周遊を促すだけでなく祭礼に合わせて「御祭印」のデジタル配布を実施、HPにデジタルパンフレットを紹介するなどして、新たな顧客の誘客に繋げる。
② 対象を明確にした情報発信					R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 都市圏プロモーション事業	◎	短	観光協会		豊川産の食品などを都市圏で物産展を行い、豊川市の売り込みを行った。	B (B)	観光資源、マイストーリーとよかわ体験プログラム、豊川産の食品などを都市圏で物産展を行い、豊川市の売り込みを行う。
2. シティセールス推進事業	◎	短	元気発信課 (R4秘書課)		①豊川市の魅力を追求するため、「豊川市の魅力を1万件集めるプロジェクト」を実施し、4万8,268件の魅力を集め、それらをAIに読み込ませ、歌を制作・配信した。 ②地域資源でシティセールスイベント等支援制度を活用し、継続的ににぎわいを創出しているマルシェを東京で売り込み、興味がある方に対し豊川市への現地ツアー「とよかわ視察ツアー2025」を実施した。 ③広報大使と連携した活動（とよかわ来てみん！、とよかわキャスト等）を実施した。	B (A)	市の魅力や価値の発掘・創造・磨き上げを行いながら市内外にアピールし、全国の人々から選ばれ、観光客の増加、関係人口の創出、移住・定住の促進、企業立地の促進、産業の活性化などにつなげていくとともに、市民のシビックプライドの醸成を図っていくシティプロモーション戦略を策定する。
3. 映画、ドラマ等のロケ誘致とその後のシティセールスや観光分野での活用検討	◎	○	短	元気発信課 (R4秘書課) 商工観光課 観光協会	【元気発信課】①豊川市がメインロケ地の映画「マリッジカウンセラー」の無料上映会&トークショーを実施し、主演・渡辺いっけいさん、監督・前田直樹さん等が登壇し、豊川市の魅力等を語った。 ②大河ドラマ「べらぼう」、映画「おいしくて泣くとき」等、観光協会と協力しながらロケ地の調整・提案・撮影の支援を行った。 ③ロケ地協力していただける場所を増やすため、広報紙、HP、SNS等で募集した。 【観光協会】豊川市で行われるロケの誘致、ロケの対応を実施した。 ロケ誘致：DAI☆さんぽ、ロケ対応：DAI☆さんぽ他、映画2件・ドラマ2件、テレビ番組1件・YouTube1件	B (B)	【元気発信課】引き続き、豊川市観光協会と協力し、愛知県フィルムコミッション協議会からの提供情報を基に、ロケ地について調整・提案を進めていく。また、市内でロケ地として協力いただける場所を、広報紙等により継続して募集する。 【観光協会】豊川市で行われるロケの対応、エキストラ・お弁当・ケータリング等の手配を行うとともに、差し入れでは、特産品等をPRし提供します。公開後のロケ地への誘客を図ります。
4. 近隣地域におけるプロモーションの展開		短	観光協会		（一社）ほの国観光ビューローと連携し、観光振興および回遊と地域経済活性化を促進することを目的に「いちご」をテーマにしたストロベリーロード毎一会デジタルスタンプラリーを実施した。実施期間：1月4日～3月31日	B (B)	（一社）ほの国観光ビューローと連携し、観光振興および回遊と地域経済活性化を促進することを目的に「いちご」をテーマにしたデジタルスタンプラリーを実施する。
5. ふるさと納税等を利用した関係人口の創出及び拡大		短	元気発信課 (R4企画政策課)		①ふるさと納税ポータルサイト上で、返礼品を通して広く市の魅力を発信することができた。また、2月16日（日）に行われた「名豊道路全線開通記念イベント」では、返礼品のサンプル展示を行い、来場者に返礼品をPRすることができた。 ②新規事業者開拓、返礼品の魅力向上セミナーを実施することで返礼品のブラッシュアップを図った。	B (B)	ふるさと納税ポータルサイト上で寄附見込者に対して、社会情勢や季節に応じたインターネット広告等を実施することで、返礼品の魅力を発信する。また、首都圏等で開催されるイベント出展時に、チラシ等を活用して返礼品のPRを行う。

令和6・7年度 観光施策及びアクションプラン 実施状況					※進捗状況の評価基準：【A】事業の完了または予定より早い進捗、【B】概ね予定どりの進捗、【C】予定より遅い進捗、【D】未実施			資料6
	③ 来訪者に情報発信してもらう仕掛けづくり			・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定	
	1. 写真映えするスポットの発信		短	観光協会	「大和の大いちご」「紅葉」「とよかわ桜まつり」など、SNS投稿でインプレッション数の多い投稿をより多く配信した。	B (B)	豊川市のシティセールス及び観光情報・スポーツ文化活動等合宿情報、会員新情報等を定期的に配信更新して誘客に繋げる。	
	2. 観光客に情報発信を促す仕組みの検討		短	観光協会	豊川市のシティセールス及び観光情報・スポーツ文化活動等合宿情報、会員新情報等を定期的に配信更新を実施インフルエンサー活用を行った。	B (B)	豊川市のシティセールス及び観光情報・スポーツ文化活動等合宿情報、会員新情報等を定期的に配信更新して誘客に繋げる。	
	④ 東三河全体での観光イメージづくり			・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定	
	1. 東三河他市町村と連携した情報発信・観光イメージの発信	◎	短	観光協会	(一社)ほの国観光ビューローと連携し、観光振興および回遊と地域経済活性化を促進することを目的に「いちご」をテーマにしたストロベリーロード毎一会デジタルスタンプラリーを実施した。実施期間：1月4日～3月31日	B (B)	(一社)ほの国観光ビューローと連携し、観光振興および回遊と地域経済活性化を促進することを目的に「いちご」をテーマにしたデジタルスタンプラリーを実施する。	
	2. 設立予定の東三河DMOとの連携検討	◎	短	商工観光課	R6、9、24付け「登録観光地域づくり法人(登録DMO)」の認定を受けた、ほの国東三河観光ビューローとの連携事業を実施した	B (B)	継続してほの国東三河観光ビューローとの連携事業の実施	
【基本方針2】観光産業の持続化・発展		重要	新規	期間	主体			
施策2ー(1)消費機会の拡大				・				
	① 体験・交流プログラムの創出			・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定	
	1. 体験型観光プログラムの開発(再掲)	◎	短	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 市内外からの豊川への誘客の為、2Hから半日ぐらいの体験プログラムを実施した。 企画数：42プログラム 実施数：37プログラム 参加者数：1,007名	B (B)	引き続きマイストーリーとよかわ体験プログラムを実施していく。	
	2. 体験プログラムで利用するものを購入に繋げる仕掛けづくり	◎	○	中	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 市内外からの豊川への誘客の為、2Hから半日ぐらいの体験プログラムを実施した。 企画数：42プログラム 実施数：37プログラム 参加者数：1,007名	B (B)	引き続きマイストーリーとよかわ体験プログラムを実施していく。
	3. 農水産品関連体験プログラムの検討	◎	○	中	農務課	親子で参加し、市内の食品関連企業の工場見学と地元食材の調理体験ができる食育ツアーの実施。市内の圃場で収穫体験と収穫物をはじめ地元食材の調理体験ができる食育キッチンファームの実施。	B (B)	・市内の食品関連企業の工場見学と地元食材の調理体験 ・市内の圃場で収穫体験と収穫物をはじめ地元食材の調理体験
	4. 工場見学ツアーの拡充		短	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 「～あいち県民ホリデー・親子で見学～とよかわブランドの秘密を探る・工場見学ツアー」では、「とよかわトレラー」でとよかわブランドに認定された『日本トレクス株式会社』と「とよかわ即席らーめん ポンボコ」としてとよかわブランドに認定された『山本製粉株式会社』の工場見学を行った。	B (B)	参加者の声や参画事業者(協会員)の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよび新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられるよう取り組む。	
	5. 祭り等の文化体験や地域住民とのふれあい体験の検討		○	長	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム 「～1300年の歴史と共に歩む～ 財賀寺 開創1300年ご開帳・ガイドと巡るご開帳特別拝観」では、ご開帳に合わせプログラムを企画し、ボランティアガイドの解説を聞きながら特別拝観を行った。	B (C)	参加者の声や参画事業者(協会員)の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよび新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられるよう取り組む。
	② 周遊促進			・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定	
	1. (仮称)イオンモール豊川来訪者への市内周遊促進事業の検討	◎	○	短	商工観光課	豊川市推奨観光ルートを紹介する観光パンフレットを配布した。	B (B)	継続して実施
	2. 市内周遊を促すコンテンツの創出	◎	短	観光協会 商工観光課	【観光協会】桜の開花に合わせ、例年の(佐奈川堤・桜トンネル・小坂井中央公園・御津山園地・音羽川堤)に加え、宝円寺、わくぐり桜も追加して、市内周遊スタンプラリーを開催し、5カ所以上スタンプ押印で「とよかわのお菓子」をプレゼントして周遊促進を図った。参加者:2,000名(達成者444名)	B (B)	【観光協会】桜のスポット5か所をめぐるスタンプラリーを引き続き実施 スタンプ設置場所や達成条件に関しては再検討が必要	
	3. 特産品等をテーマにしたスタンプラリーの実施		短	観光協会	(一社)ほの国観光ビューローと連携し、観光振興および回遊と地域経済活性化を促進することを目的に「いちご」をテーマにしたストロベリーロード毎一会デジタルスタンプラリーを実施した。実施期間：1月4日～3月31日	B (B)	(一社)ほの国観光ビューローと連携し、観光振興および回遊と地域経済活性化を促進することを目的に「いちご」をテーマにしたデジタルスタンプラリーを実施する。	
	4. 宿泊者向けガイドマップの作成		短	観光協会	資源周辺にある会員店舗を周遊し、滞在時間を延ばすため、新たに豊川公園周辺マップを作成、および豊川稲荷周辺マップのリニューアルを行い、誘客・PRを行った。	B (B)	必要な場合は、企画マップ(豊川稲荷・本宮山・豊川公園周辺マップ)の増刷およびリニューアルを行う。	
	5. 登山客の周遊促進		短	観光協会	本宮山周辺マップを制作した内容をHPで印刷マップダウンロードができるように構築した。	B (B)	必要な場合は、企画マップ(本宮山周辺マップ)の増刷およびリニューアルを行う。	
	6. コミュニティバス利用方法の情報発信		短	市街地整備課 (R4:人権交通安全課)	観光ルート整備事業(商工観光課)と連携し、各種観光案内等に最寄バス停を表記した。	B (B)	商工観光課との連携を継続し、各種観光案内等に最寄バス停を表記する。	
	7. ウォーキングルートの修正、追加の検討		中	商工観光課	東上駅～牛の滝遊歩道を再整備するとともに案内標識を設置し、ウォーキングイベントを実施して、誘客を図った。(参加者数：214名)	B (B)	豊川市推奨観光ルートパンフレットのリニューアルを行う。	
	8. テーマに沿った豊川独自のまち歩きツアーの創出		中	観光協会	コース提案、協会員事業者との連携企画提案、看板設営立ち会い、当日のおもてなし活動、参加者特典の配布を行った。特に、2月のコースでは、自衛隊豊川駐屯地の資料館と売店を特別に入館させていただくなど、地元にも協力いただいた。 コース数：4コース、総参加者数：4,375名	B (B)	コース提案、協会員事業者との連携企画提案、看板設営立ち会い、当日のおもてなし活動、参加者特典の配布を行い、豊川市ならではのコースを楽しんでもいただけるようJRと連携を図る。	

③ 滞在時間の拡大				・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR 5	R7予定
1. 朝や夜の時間帯を活用したイベント・コンテンツ企画	◎	○	短	観光協会	再整備した豊川公園しばふ広場等にてアコースティックライブの初開催、桜ガーデン出店者の充実などとよかわ桜まつりを拡充実施したことにより、滞在時間の拡大に大きくつながった。期間中来場者数：32,207名	B (B)	昨年同様に桜まつりの夕方時間の賑わい作りの検討・実施を行う。
2. 赤塚山公園の賑わい創出に向けた再整備	◎	○	中	公園緑地課	完了	A (A)	－
3. 豊川公園の多機能化への再整備	◎	○	中	公園緑地課	完了	A (A)	－
4. 豊川稲荷周辺商店街と連携したコンテンツ強化	◎		中	都市計画課	①諏訪町駅前のデジタルサイネージを使って、中心市街地のPRを行い、来街者の誘導を図った。 ②年末年始に、西本町の道路にベンチを設置し、来街者の滞在時間の拡大を図った。	B (C)	①諏訪町駅前のデジタルサイネージを使って、中心市街地のPRを行い、来街者の誘導を図る。 ②年末年始に、西本町の道路にベンチを設置し、来街者の滞在時間の拡大を図る。
5. 新たなグルメの開発検討			長	観光協会	とよかわブランド委員会を活用し、豊川市の新たな名産品や新商品開発の提案を行った。また、新商品の開発、とよかわブランド認定資源のブラッシュアップを図るとともに、新規事業、集客施設等の研究を行った。	B (B)	会員へ商品開発の提案を行い開発後の販売にもつなげる。
6. 新たな集客施設の創出可能性に関する調査・検討		○	長	観光協会	理事監事と出雲大社、鳥取県境港市のライトアップ、足立美術館イヤホンガイド体験等の視察勉強会を実施した。	B (B)	理事監事等で視察勉強会の予定がある。
④ 土産物開発ととよかわブランドの活用				・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR 5	R7予定
1. 新しい商品や土産物開発支援	◎		短	商工観光課	とよかわブランド推進補助事業を実施。（3件交付のうち2件は商品開発）	B (B)	継続してとよかわブランド推進補助事業を実施。
2. とよかわブランドを活用した土産物の開発検討	◎	○	中	観光協会	とよかわブランド委員会を活用し、豊川市の新たな名産品や新商品開発の提案を行った。また、新商品の開発、とよかわブランド認定資源のブラッシュアップを図るとともに、新規事業、集客施設等の研究を行った。	B (B)	会員へ商品開発の提案を行い開発後の販売にもつなげる。
3. 豊川産農畜産物のプロモーション及び利活用促進			短	農務課	・リレーマラソン及びシティマラソンでの豊川産農産物の活用 ・日本橋イベントスペース出店による首都圏での豊川産農産物のPR販売 ・各課等との連携による豊川産花きのPR ・とよかわ大葉加工品の磨き上げ（子持ちししゃもの香り巻、お茶漬け）	B (B)	・リレーマラソン及びシティマラソンでの豊川産農産物の活用 ・日本橋イベントスペース出店による首都圏での豊川産農産物のPR販売 ・各課等との連携による豊川産花きのPR ・とよかわ大葉加工品の磨き上げ
4. 農産物を活かした加工食品の提供			短	農務課	とよかわ大葉加工品の磨き上げ（セブンイレブンジャパン株式会社との包括連携協定）首都圏でのPR・販路拡大戦略の作成	B (B)	セブンイレブンジャパン株式会社との包括連携協定にて継続実施。
5. 農協等の民間事業者と連携した土産物開発検討		○	中	観光協会	とよかわブランド委員会を活用し、豊川市の新たな名産品や新商品開発の提案を行った。また、新商品の開発、とよかわブランド認定資源のブラッシュアップを図るとともに、新規事業、集客施設等の研究を行った。	B (B)	会員へ商品開発の提案を行い開発後の販売にもつなげる。
⑤ 土産物等の販売促進				・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR 5	R7予定
1. アンテナショップ等の販売場所の検討	◎		短	商工観光課	R5.3にオープンしたイオンモール豊川内に豊川商工会議所が運営するアンテナショップ（豊積屋）に対し運営費を補助した。	A (A)	イオンモール豊川内に豊川商工会議所が運営するアンテナショップ（豊積屋）に対し運営費を補助する。
2. 来訪者を対象とした豊川産農畜産物販売の強化	◎		短	農務課	とよかわ農業市の開催	B (B)	とよかわ農業市の開催。
3. 民間施設の定番立ち寄りスポット化情報発信			短	観光協会	出店への情報提供・サポート、市内・外への物産展手配を行った。また、イオンモール豊川豊積屋（アンテナショップ）での観光情報配信を実施した。	A (A)	出店への情報提供・サポートを行う。 また、他団体より依頼を受けた市内・外への物産展の出店手配を行う。
4. 飲食店マップ、名産品マップの作成			短	観光協会	資源周辺にある会員店舗を周遊いただき、滞在時間を延ばすため、新たに豊川公園周辺マップを作成、および豊川稲荷周辺マップのリニューアルを行い、誘客・PRを行った。	B (B)	必要な場合は、企画マップ（豊川稲荷周辺マップ・本宮山周辺マップ・豊川公園周辺マップ）の増刷およびリニューアルを行う。
5. ECサイトの活用検討		○	中	観光協会	出店への情報提供・サポート、市内・外への物産展手配を行った。お取り寄せグルメ・逸品ページを継続して掲載した。	B (B)	出店への情報提供・サポートを行う。 他団体より依頼を受けた市内・外への物産展の出店手配を行う。また、HPのお取り寄せグルメ・銘品ページについては、随時更新を行う。
6. 花き等のサブスクリプション販売の検討		○	中	観光協会	出店への情報提供・サポート、市内・外への物産展手配を行いました。サブスクについては要望がなかったため未実施。	B (B)	出店への情報提供・サポートを行う。 また、他団体より依頼を受けた市内・外への物産展の出店手配を行う。
7. 飲食・物販が楽しめる“いなり横丁”の検討			長	観光協会	理事監事と出雲大社、鳥取県境港市のライトアップ、足立美術館イヤホンガイド体験等の視察勉強会を実施した。	B (B)	調査研究を継続する。
施策2－（2）通年で楽しめる観光地づくり				・			
① 四季の魅力創出・発信				・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR 5	R7予定
1. 何度も訪れることができるスタンプラリーやシーズンに合わせたスタンプラリーの企画	◎		短	観光協会	観光誘客と会員店舗の新たな顧客の増加、販売促進のサポートを目的として、観光情報、マイストーリーとよかわ体験プログラム、祭礼イベント等配信を行った。特にマイストーリーとよかわ体験プログラムでは、PRツールを作成せずにLINEから毎月のプログラム紹介を配信し告知・集客につなげた。	B (B)	観光誘客と会員店舗の新たな顧客の増加、販売促進のサポートを目的として、観光情報、マイストーリーとよかわ体験プログラム、祭礼イベント等の配信を行う。マイストーリーとよかわ体験プログラムでは、PRツールを作成せずにLINEから毎月のプログラム紹介を配信し告知・集客につなげる。
2. 四季ごとの観光商品・イベント企画	◎		中	観光協会	・着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム「千両さつま芋ほり」「ブルーベリー狩り」では毎年リピーターも多く、市内外より多くの方に参加いただいた。 ・桜まつり・とよかわ輝まつり・大いちょう・初詣の四季ごとの観光事業に取り組んだ。	A (A)	着地型観光実施事業：桜まつり・とよかわ輝まつり・大いちょう・初詣の四季ごとの観光事業に取り組む。参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよび新企画の立ち上げを行う。
② 話題性のあるイベントの実施				・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR 5	R7予定
1. 豊川産農畜産物を活かしたイベントの開催			短	農務課	豊川産花きを使った「親子で作ろう！ハンギングバスケット教室」の開催	B (B)	豊川産花きを使った「親子で作ろう！ハンギングバスケット教室」の開催（年2回、市内在住の小学生以上30組参加予定）
2. 大人から子どもまで楽しめるイベントの実施（例：謎解き等）			中	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム「ハゼ釣りんびック2024」では、毎年県内外の参加があり、御津の海でハゼ釣り大会を実施。また「楽しく海川ごみゼロ活動」としてごみ拾い活動も行った。	A (A)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよび新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられるよう取り組む。
3. 豊川稲荷等の寺社仏閣への毎月参拝の定番化のための企画検討		○	長	観光協会	着地型観光実施事業：「マイストーリーとよかわ」体験プログラム「～1300年の歴史と共に歩む～ 財賢寺 開創1300年ご開帳・ガイドと巡るご開帳特別拝観」では、ご開帳に合わせプログラムを企画し、ボランティアガイドの解説を聞きながら特別拝観を行った。	B (B)	参加者の声や参画事業者（協会員）の声を参考に既存企画のブラッシュアップおよび新企画の立ち上げを行う。また、参加者数においても、昨年度の人数を超えられるよう取り組む。

施策2ー（3）インバウンド対策事業				・				
① 外国人向けコンテンツの検討				・	R6実績		進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 外国人向けの観光案内の充実		◎	短	商工観光課 観光協会	【観光協会】インバウンド向けおよび市内周遊促進を目的に、10多言語観光誘致カード（名刺サイズ）を作成。市内や豊橋市の会員ホテルへ配架を依頼し、配架することができた。また、今年度新たに5種類のカードを新規作成し、16種類増刷を実施。 【商工観光課】東海地区外国人観光客誘致促進協議会に参画。台湾で最大規模の旅行展示会にてリーフレットによる観光資源をPR		B (B)	引き続き市内外ホテルや、人が多く集まる施設などで配架を実施し、広く周知を図る。
2. 外国人向けの観光コンテンツ開発・PR			長	観光協会				
施策2ー（4）従来型の“観光”に限らない多様な切り口での誘客				・				
① 教育に着目した誘客				・	R6実績		進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 史跡・文化財等の利活用			短	生涯学習課	①三河国分尼寺跡史跡公園内をペットボトルで手作りした万灯と新規作成した木製万灯で照らすイベントを実施した。 ②大橋屋にて開館5周年事業と日本の四季や江戸時代の遊びを体験する行事を地元町内会と協働で行った。 ③豊川海軍工廠空襲のあった8月7日に合わせて平和に関する行事を行った。		B (B)	①三河国分尼寺跡史跡公園内をペットボトルで手作りした万灯で照らすイベントを実施予定 ②大橋屋において日本の四季や江戸時代の遊びを体験する行事を地元町内会と協働で行う予定 ③戦後80年の節目に合わせ、豊川海軍工廠空襲のあった8月7日前後に行う平和に関する行事の拡充を行う予定
2. 大橋屋や三河国分尼寺等での歴史学習プログラムの造成		○	短	生涯学習課	①市内全小学校6年生を三河国分尼寺跡史跡公園と豊川海軍工廠平和公園へ送迎し、ボランティア等が案内した。 ②赤坂小学校2年生が大橋屋、小坂井西・東小学校が伊奈城趾公園を見学した。		B (B)	①市内全小学校6年生を三河国分尼寺跡史跡公園と豊川海軍工廠平和公園へ送迎し、ボランティア等が案内する。 ②赤坂小学校2年生がボランティアガイドの案内により大橋屋を見学する。
3. 小中学生による地域資源を知る取組			短	学教教育課	小学校生活科、社会科や小中学校の総合的な学習で地域教材を使った学習を行った。 小学校4年生向け「東三河魅力発見ノート」（東三河県庁企画）の配布協力を行った。		B (B)	小学校生活科、社会科や小中学校の総合的な学習で地域教材を使った学習を行う。 小学校4年生向け「東三河魅力発見ノート」（東三河県庁企画）の配布協力を行う予定。
② クラブ活動等に着目した誘客				・	R6実績		進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. スポーツ合宿のPR			短	観光協会	受付業務、視察対応、アンケート調査、実績管理、スポーツ・文化活動等合宿HP広告料、スポーツ・文化活動等合宿雑誌広告料等へスポーツ合宿の助成金利用、市内宿泊施設、観光、グルメ情報の配信と誘客を実施した。		B (B)	受付業務、視察対応、アンケート調査、実績管理、スポーツ・文化活動等合宿HP広告料、スポーツ・文化活動等合宿雑誌広告料等へスポーツ・文化活動等合宿の助成金利用、市内宿泊施設、観光、グルメ情報の配信と誘客を実施する。
2. 文化活動等の合宿に対する補助事業の検討		○	長	商工観光課	継続してスポーツ・文化活動等合宿支援事業費補助を実施した。（70件うち文化団体は4件）		A (A)	継続してスポーツ・文化活動等合宿支援事業を実施。
3. アジア競技大会等の活用、合宿受入		○	長	スポーツ課	令和8年度に愛知県内で開催されるアジア大会など、市内や近隣市で開催される大規模大会の情報を収集したが、情報が得られず、合宿地等としての誘致を図ることはできなかった。		C (B)	アジア大会等の情報を収集し、活用を検討する。
③ ビジネス客に着目した誘客				・	R6実績		進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 市内企業に訪れているビジネス客の実態・需要把握		○	中	観光協会	市内宿泊施設利用者調査：市内宿泊施設へ調査について相談		C (C)	市内宿泊施設利用者調査：アンケート調査の実施
2. 企業向け観光案内の充実		○	中	観光協会	市内宿泊施設利用者調査：観光パンフレット、周辺マップの設置済み。		C (C)	市内宿泊施設利用者調査：観光パンフレット、周辺マップの在庫管理
3. ビジネス来訪者向け土産物やパンフレット作成の検討		○	中	観光協会				
施策2ー（5）担い手の創出・ホスピタリティ醸成				・				
① 人材育成と担い手の創出				・	R6実績		進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 観光おもてなし力促進事業の拡充		◎	短	商工観光課	観光ガイドの実体験などの講座等の実施による人材の育成、スポーツイベント等における参加者等に対し、NPO法人みんなで豊川市を盛りあげ隊が行う「いなり寿司教室」やおふるまいの場を提供し、豊川市の知名度向上のためのPRを実施した（観光まちづくりボランティア活用事業）		B (B)	継続して観光まちづくりボランティア活用事業の実施 スポーツイベント等における「いなり寿司教室」、おふるまい等、PRを実施
2. 観光ボランティアガイドの育成及び既存各施設のガイドと協力したPR		◎	短	観光協会 生涯学習課	【協会】観光資源の歴史、施設の紹介、豊川の観光PRをする観光ボランティアガイドを対象にした勉強会と仕事はじめ式、旅行エージェント・個人・団体からの手配受付、観光ボランティアガイドへの日程調整を実施し、実績管理を行った。また、観光ボランティアガイドを通して、滞在時間を延ばし、おもてなしでリピーター、市内周遊へ誘客を行った。 【生涯】①赤坂宿ボランティアガイド養成講座を開催した。 ②農務課の首羽地区を対象とした事業において観光ボランティアと協力し、令和7年度に向けて大橋屋などを活用したツアーを検討した。		B (B)	【協会】観光資源の歴史、施設の紹介、豊川の観光PRをする観光ボランティアガイドを対象にした勉強会と仕事はじめ式、旅行エージェント・個人・団体からの手配受付、観光ボランティアガイドへの日程調整を実施し、実績を管理する。また、観光ボランティアガイドを通して、滞在時間を延ばし、おもてなしでリピーター、市内周遊へ誘客を図る。 【生涯】①豊川海軍工廠語り継ぎボランティア養成講座を開催する。 ②観光関連と連携した事業の実施及び観光施設でのボランティアガイドの周知
3. 観光知識の普及、啓発			短	商工観光課	とよかわブランド推進事業においてスタンプラリーと実施し、とよかわブランドの普及・啓発を行った。		B (A)	継続してとよかわブランド推進事業の中で、普及・啓発を行う。
4. 創業・起業家への支援			短	商工観光課	創業・起業を志す方々に向けたセミナーや起業者の販路開拓を目的としたマルシェの開催、相談の受付等、創業・起業に係る支援事業を実施した。		B (B)	創業・起業を志す方々に向けたセミナーや起業者の販路開拓を目的としたマルシェの開催、相談の受付等、創業・起業に係る支援事業を実施する。
5. おもてなし講座の実施			短	観光協会	「とよかわ観光アカデミー」を実施し、事業者同士の交流も深めることができた。 ◆豊川市の優れた施設紹介「JAひまわり総合集出荷センター」見学会の実施 ◆国道23号バイパス開通から豊川稲荷ご開帳まで～変わる観光環境の変化、どうなる豊川・どうする豊川～		B (B)	観光おもてなしアップセミナー（講座）「とよかわ観光アカデミー」を実施し、事業者同士の交流を深め、参加者には、修了書を交付すると共にHPで紹介等を行う。
6. インターンの積極実施			短	観光協会	桜木小学校などへの出前授業にてとよかわブランドなどを紹介した。年間を通して積極的にインターンシップの受け入れを実施した。 市内外：4校 計10名受入		B (B)	保育園・小中学校・高校等への出前授業を行う。 年間を通して積極的にインターンシップの受け入れを行う。
7. イベント実施事業者等への支援			短	元気発信課 (R4秘書課)	シティセールスを目的として開催するイベント等に対して、市の広報紙やSNSによる周知、公共施設でのチラシ等の配布、記者発表の支援、開催に必要な物品やシティセールスに関する啓発品の提供又は貸出、開催へのアドバイス提供等の支援を26件実施した。		B (B)	本制度の支援内容を強化や、更なる周知方法について検討する。

② 市民による観光資源の魅力発信						R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 市民向けの市内観光資源に関するセミナー開催			短	観光協会	「とよかわ観光アカデミー」を実施し、事業者同士の交流も深めることができた。 ◆豊川市の優れた施設紹介「JAひまわり総合集出荷センター」見学会の実施 ◆国道23号バイパス開通から豊川稲荷ご開帳まで～変わる観光環境の変化、どうなる豊川・どうする豊川～		B (B)	観光おもてなしアップセミナー（講座）「とよかわ観光アカデミー」を実施し、事業者同士の交流を深め、参加者には、修了書を交付すると共にHPで紹介等を行う。
2. 市民が観光情報を発信する仕組みづくり			短	観光協会	公式Instagramで市民がアップした観光情報をリールで紹介を行った。		B (C)	公式Instagramで市民がアップした情報をリールで紹介する。
3. 観光資源を活かした朝市やマルシェの開催			中	観光協会	出店への情報提供・サポート、市内・外への物産展手配を行った。		A (A)	出店への情報提供・サポートを行います。 また、他団体より依頼を受けた市内・外への物産展の出店手配を行います。
4. 市民への豊川土産のPR			中	観光協会	イオンモール豊川豊積屋アンテナショップのPRや市内イベントでの土産物販売PRとHPでの紹介等		B (C)	イオンモール豊川豊積屋アンテナショップのPRや市内イベントでの土産物販売PRとHPでの紹介等
【基本方針3】誰もが安全・安心・快適に観光ができる受入環境の整備 重要 新規 期間								
施策3－（1）受入環境整備								
① 観光関連インフラの整備						R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 観光関連施設の保全		◎	短	商工観光課	松並木資料館の維持管理（資料館運営委員会への指定管理契約）観光、観光地のトイレ清掃、観光地周辺の草刈り・清掃委託等を実施。		B (B)	継続して実施予定
2. 史跡、文化財等の保全			短	生涯学習課	①船山古墳公園の整備工事を実施した。 ②御油のマツ並木の保存整備・保護事業を実施した。 ③文化財保護用地の草刈・管理を行った。 ④豊川海軍工廠の遺構の草刈を行った。 ⑤史跡公園の草刈・管理を実施した。		B (B)	①御油のマツ並木の保存整備・保護事業を実施する。 ②文化財保護用地の草刈・管理を行う。 ③豊川海軍工廠の遺構の草刈を行う。 ④史跡公園の草刈・管理を実施する。
3. 観光案内看板等の整備			短	商工観光課	牛の滝遊歩道の案内標識設置工事を実施		B (C)	豊川駅自由通路刷新の調査検討
4. 民間活力を導入した整備（Park-PFI等）		○	長	公園緑地課	－		A (A)	－
施策3－（2）最新技術の活用								
① 新たなサービスの導入検討						R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 非接触型サービス導入検討（コロナ対策含む）		○	短	商工観光課	プレミアム付商品券（デジタル商品券および紙商品券）事業を実施した。		B (B)	－
2. 祭り等のインターネット配信		○	中	観光協会	祭り等のインターネット配信について調査検討を行った。		B (B)	継続して調査検討を行う。
3. 交通体系の進化への対応		○	中	市街地整備課 (R4:人権交通安全課)	豊鉄バス全線への交通系ICカード導入のため、沿線市町で連携し支援を実施し、令和7年3月15日に導入した。		A (A)	東三河地域におけるMaaSを推進し、地域住民がより便利で快適に移動ができる環境を整えるとともに、豊かな地域特性を活かし、来訪者の周遊促進を図り、地域経済の活性化に繋げる。
4. VR・ARを活用した歴史映像コンテンツの検討			長	生涯学習課	長沢小学校6年生が二次元コードを活用し、岩略寺城跡のそれぞれの遺構の説明をGoogleサイトの音声ガイドで聞けるようにした。		C (D)	最新技術を活用した新たなコンテンツの検討を行う。
施策3－（3）衛生・防疫対策								
① 衛生・防疫対策						R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 観光施設の衛生環境改善（トイレ洋式化、水栓自動化等）		◎ ○	中	商工観光課	牛の滝に衛生環境に配慮した移動型トイレの設置を行った。		B (B)	継続して調査検討を行う。
2. 飲食店等の観光関連施設の新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策の啓発		○	短	商工観光課	愛知県が行う感染拡大防止対策等の啓発		B (B)	継続実施する。
【基本方針4】観光振興施策の推進に向けた体制構築 重要 新規 期間								
施策4－（1）市内関係者間での連携・推進体制構築								
① 関係者間の連携						R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定
1. 市、観光協会のホームページの連携、充実			短	商工観光課 観光協会	豊川市のシティセールス及び観光情報・スポーツ文化活動等合宿情報、会員新情報等を定期的に配信更新して誘客に繋げた。		B (B)	豊川市のシティセールス及び観光情報・スポーツ文化活動等合宿情報、会員新情報等を定期的に配信更新して誘客に繋げる。
2. 官民の観光関連事業の連携			短	商工観光課	商工会等の連携事業 Co-machi観光推進会議にて名鉄及び名鉄沿線自治体と連携し、ツーリズムEXPOジャパン2024や香港国際旅行展示会でリーフレットによるPRを行った。		B (B)	商工会等の連携事業 Co-machi観光推進会議にて名鉄及び名鉄沿線自治体と連携し、官民の観光関連事業の連携を進めていく。
3. 観光事業への市民の参画推進			短	商工観光課	・市民まつり協議会（事務局・豊川商工会議所）が実施するとよかわ市民まつり「おいでん祭」の開催費用に対する補助を行った。また、新しい夏の市民まつり実行委員会が実施する「輝まつり」の開催費用に対する補助を行った。 ・リレーマラソン、シティマラソンにてボランティアによる「いなり寿司教室」を開催した。		B (B)	・市民まつり協議会（事務局・豊川商工会議所）が実施するとよかわ市民まつり「おいでん祭」の開催費用に対する補助。また、とよかわ輝まつり実行委員会が実施する「輝まつり」の開催費用に対する補助を行う。 ・リレーマラソン、シティマラソンにてボランティアによる「いなり寿司教室」を開催した。
4. 庁内関係者による横断的なチームの活用			短	元気発信課 (R4秘書課)	庁内のシティセールスの強化を図るため、全庁の職員（入庁2年目の職員は必須）向けに、シティセールスパークソン研修を開催した。		C (C)	庁内のシティセールスの強化を図るため、全庁の職員（入庁2年目の職員は必須）向けに、シティセールスパークソン研修を開催する。また、庁内関係者による横断的な検討を実施する。
5. 農協と農業生産者との連携			短	農務課	市、JAひまわり、東三温室園芸農業協同組合等で構成する豊川市農政企画協議会による活動への負担金		B (B)	食育推進事業、豊川産農産物普及推進事業 R6と同様

施策4ー（2）広域連携による観光振興施策の推進					・				
① 東三河地域との連携					・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定	
2. 設立予定の東三河DMOとの連携検討		◎	○	中	商工観光課	R6. 9. 24付け「登録観光地域づくり法人（登録DMO）」の認定を受けた、（一社）ほの国東三河観光ビューローとの連携事業を実施した。	B (B)	継続して（一社）ほの国東三河観光ビューローとの連携事業の実施	
2. 近隣市宿泊者の豊川市への立ち寄り促進				中	観光協会	豊橋・田原・蒲郡・豊川市の観光協会が連携し、観光振興および回遊と地域経済活性化を促進することを目的に「いちご」をテーマにしたデジタルスタンプラリーを実施した。 実施期間：1月4日～3月31日、参加者数：938名	A (A)	東三河の観光協会が連携し、観光振興および回遊と地域経済活性化を促進することを目的に「いちご」をテーマにしたデジタルスタンプラリーを実施する。	
② その他関連地域との連携					・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定	
1. 東海道が通る地域との連携				短	商工観光課	あいちの歴史観光推進協議会と連携し、キャンペーン等を実施	B (B)	継続してあいちの歴史観光推進協議会と連携し、キャンペーン等を実施	
2. 各地のゆるキャライベントへの参加				短	観光協会	豊川の宣伝部長“いなりん”を活用して豊川市のPRを行った。いなりんの活動スケジュール・着ぐるみ・イラストの管理・SNS配信、YouTube情報配信、出展随行、いなりん商品企画等を行った。 ご当地キャラ博in彦根に出展。	B (B)	豊川の宣伝部長“いなりん”を活用して豊川市のPRを行います。いなりんの活動スケジュール・着ぐるみ・イラストの管理・SNS配信、YouTube情報配信、出展随行、いなりん商品企画等を行う。 ご当地キャラ博in彦根への参加も継続をしていく。	
3. 大河ドラマ「どうする家康」の関連地域との連携			○	中	商工観光課 観光協会	あいちの歴史観光推進協議会と連携し、キャンペーン等を実施	A (A)	継続してあいちの歴史観光推進協議会と連携し、キャンペーン等を実施	
施策4ー（3）取組効果の把握・見直し					・				
① 施策の進捗確認と効果の把握					・	R6実績	進捗状況評価 カッコ内はR5	R7予定	
1. 豊川市観光振興推進計画推進委員会（仮称）の設置		◎		短	商工観光課	令和5年度中の各事業の実績を取りまとめ推進委員会を開催した。	B (B)	継続して委員会を設置、開催していく。	
2. 電子市政モニターや市民意識調査を活用した評価の実施				短	商工観光課	秘書課が実施する市民意識調査の活用の検討	C (D)	秘書課が実施する市民意識調査を活用し、観光の満足度及び重要度調査を行う。また、電子市政モニターの活用について検討を行う。	
3. 観光関連マーケティング手法の検討			○	中	観光協会	「とよかわ観光アカデミー」を実施し、事業者同士の交流も深めることができた。 ◆豊川市の優れた施設紹介「JAひまわり総合集出荷センター」見学会の実施 ◆国道23号バイパス開通から豊川稲荷ご開帳まで～変わる観光環境の変化、どうなる豊川・どうする豊川～	B (B)	観光おもてなしアップセミナー（講座）「とよかわ観光アカデミー」を実施し、事業者同士の交流を深めます。参加者には、修了書を交付すると共にHPで紹介等を行う。	
4. 継続的に経済効果分析を行う手法の検討			○	中	商工観光課 観光協会	ほの国東三河観光ビューローマーケティングディレクターへ依頼し、桜まつり来場者アンケートを基に経済効果の分析を実施した。	B (B)	引き続き重点事業に関しては調査・分析を実施予定	